

# 「地方創生☆政策アイデアコンテスト2018」の開催について

平成30年6月8日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

データに基づく地方創生の取組を推進するため、今年度も、RESAS を活用して地域を分析し、地域を元気にするような政策アイデアを募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト」を開催します。地方予選を通過した組の中から、全国第一次審査を経て、最終審査会を行い、地方創生担当大臣賞及び優秀賞を選出します。

今年度も、RESAS(地域経済分析システム)を活用して地域を分析し、地域を元気にするような政策アイデアを募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト」を開催します。また、開催にあたり、募集要項([http://www.kantei.go.jp/ip/singi/sousei/resas/pdf/seisaku\\_contest2018\\_boshu.pdf](http://www.kantei.go.jp/ip/singi/sousei/resas/pdf/seisaku_contest2018_boshu.pdf))を公表いたします。

応募に関しては、7月中旬開設予定のコンテストサイトに応募フォームを開設予定です。

※開設の際は、RESAS ホームページ(<https://resas.go.jp/>)にて告知いたします。

## (募集要項概要)

### 1. 募集内容

あなたが暮らす、または、ゆかりのある地域の現状・課題について RESAS を使って分析し、解決策となるような政策アイデアについて、必ず以下の内容を入れてご提案ください。

- ① RESAS による分析(現状・課題認識)
- ② RESAS による分析に基づき、考えられる政策アイデア(解決策の提示)

### 【政策アイデアの例】

- ・ 地元の地域経済を〇〇産業で元気にする
- ・ 地域への移住者を〇〇で増やす
- ・ 地域に新たな〇〇産業を生み出す
- ・ 〇〇で地域の住環境を改善し、人口減少・少子高齢化を解決する 等

### 2. 募集区分

- ①高校生・中学生以下の部、②大学生以上一般の部、2つの部門に分けて募集します。

### 3. 審査基準

- ① RESAS 及び RESAS 以外のデータを十分に活用し、地域の現状や課題を十分に捉えているか
- ② データにより分析した課題やアイデアの妥当性を検証しているか
- ③ 課題を踏まえた効果的な政策アイデアになっているか
- ④ 実現可能な政策アイデアとなっているか

### 4. 審査プロセスと表彰

全国7地域で地方予選(書類審査)を実施します。地方予選を通過した組の中から、全国第一次審査(書類審査)により、最終審査会に進む8組を決定します。最終審査会でのプレゼンテーション審査を加味した上で、各部門の地方創生担当大臣賞及び優秀賞を決定します。

## 5. 開催スケジュール(予定)

応募受付期間：平成30年7月中旬～10月上旬  
地方予選期間：平成30年10月中旬～11月上旬  
全国第一次審査期間：平成30年11月上旬～11月下旬

## 6. 最終審査会(予定)

日時：平成30年12月15日(土) 午後  
会場：中央合同庁舎第8号館 講堂(東京都千代田区永田町1丁目6-1)

## 7. 応募方法

提案資料は電子データで20ページ以内にまとめていただき、コンテストサイト内の応募フォーム(7月中旬開設予定)よりご応募ください。昨年度のファイナリストのプレゼンテーション資料を昨年度のコンテストサイト(<https://contest.resas-portal.go.jp/2017/>)でご覧いただけますので、応募の際の参考にしてください。

### 【お問合せ先】

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局、内閣府 地方創生推進室  
(ビッグデータチーム)

担当 楠田、佐々木、西郷、河西

電話 03-3581-4541(直通) E-Mail: [j.resas.j9j@cas.go.jp](mailto:j.resas.j9j@cas.go.jp)

※7月中旬以降にコンテストサイトがオープンした後は、お問合せ先が委託事業者に変更になります。

<参考1> 昨年度のコンテストの結果 ※応募総数 **975件**(全都道府県より応募あり)

高校生・中学生以下の部(応募数 <b>328件</b> )	大学生以上一般の部(応募数 <b>647件</b> )
<p>【地方創生担当大臣賞】 福島大学附属小学校 七島 海希、高橋 かな恵 ふくしまにぎわい大作戦(地元商店街を盛り上げるために私たち小学生ができること)</p> <p>【優秀賞】 山口県立周防大島高等学校 普通科特別進学コース A チーム ヒッチハイク★リッチタイム IN 周防大島 ヒッチハイクから生まれる島民との交流</p>	<p>【地方創生担当大臣賞】 香川大学 地域連携学生委員会 なえどこ 小豆島×迷路民泊×空き家～空き家が島の宝に！？迷路民泊を起点とした観光振興で小豆島がもっと元気に！！～</p> <p>【優秀賞】 岡山県備前市 Bizen Team RESAS 「ついで」の+3H から「つい・・・」での+10H(住)プロジェクト</p>
<p>【その他ファイナリスト】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・山梨県立身延高等学校 SKY2016</li><li>・山口県立周防大島高等学校 普通科特別進学コース D チーム</li><li>・宮崎県立本庄高等学校商業系列3年</li></ul>	<p>【その他ファイナリスト】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・宮下政策研究会</li><li>・合同会社 観光ビジネス研究会</li><li>・糸島市(岡祐輔)</li></ul>

## <参考2>コンテストの政策アイデアが具体的な取組につながっている事例

過去のコンテストの政策アイデアの中から、実際に具体的な取組につながっている事例が出てきています。

2016 大学生以上一般の部 地方創生担当大臣賞

岡 祐輔

糸島版マーケティングモデルで地域産業のやる気も出る  
～福岡県糸島市に新ブランドを創出し、地域経済を豊かにする～

### 福岡県糸島市職員が提案したマーケティング推進モデルから新商品が誕生

- 「糸島市マーケティングモデル推進事業」において、同氏の提案である糸島市産品の販路開拓や広告宣伝、商品開発の一体的実施が実行され、第一弾商品として JF 糸島「ふともずく」が完成。
- 博多女子高校(福岡市)、株式会社アジアマーケット、糸島市食品産業クラスター協議会と連携し、市場調査や、販路開拓に向けた取組を実施。
- 「糸島産ふともずく」がフード・アクション・ニッポンアワード 2017 にてローソン賞受賞。(株)ローソン、JF 糸島、博多女子高校とコラボし、「糸島産ふともずく」を使った新商品を発売(2018年2月)。

<フード・アクション・ニッポンアワード2017>



【糸島産ふともずくを味わうネバネバサラダ】



市・高校生・生産者でワークショップを実施



【糸島産ふともずくを味わうネバネバスープ】

